



Be a gift to the world

2015-16年度 国際ロータリー第2790地区(千葉県)

# ガバナー月信

地区行動目標：原点を知り、考える

2015年 **11** 月号

発行/2015年11月1日 VOL.5

COPY FOR MEMBERS

ロータリー財団月間



米山学友会バーベキュー大会(東京情報大学キャンパスにて 2015/9/5)

## 危機感は「今」！ 体質改善を!!

自分のクラブの将来に危機感を持っていますか?自分のクラブが今のままの状態、今のままの意識で10年経過したらどうなるでしょうか?20年後はどうでしょうか?創立30年、40年・・・今までは何とか乗り切ってきました。しかし今後の20年はどうなるでしょうか?過去の40年と今後の20年は全く違う状況になるでしょう。どのように違うかを自分の地域で考えて下さい。そして確実に起こるのは人口減少です。過疎化です。

## RIの体質改善

RIは1990年代にこれを察知して、将来に渡るロータリーの存続の為に大きく概念を変えました。

これらの具体的な事は全分区のIMで話しました、またクラブ訪問でもお話しています。RIはこの危機感から長期の戦略計画を作り、次々に具体策を我々に提示しています。我々ももっとクラブの未来に危機感を持つべきでしょう。

## ロータリーは設立当初のコンセプトではない

1905年にロータリーが作られた時の基本理念は、「会員同士の取引で安心して利益を得て、しかも打ち解け合う」という親睦互惠の考えでした。やがて、その考えと真っ向から対立した「他への寄与(service)」という考えがロータリーの基本理念になりました。

## 基本理念は変わるか?

serviceという基本的な考えは今後も変わらないでしょう。しかし100年前にはなかった企業の信用や客へのサービス、社会的コンプライアンスなどは今やロータリーの専売特許ではなく社会の常識となっています。そういう今の社会で、国際的な広い視野で、serviceを実践するのがロータリーです。基本の考えは変えない。しかし活動の内容や形態が50年前と同じでいいのでしょうか?

国際ロータリー第2790地区  
2015-16年度ガバナー櫻木 英一郎  
(千葉RC)



# ロータリーソングを考える

国際ロータリー第2790地区  
2015-16年度ガバナー 櫻木英一郎  
(千葉RC)

### ■ロータリーソングの原点は？

今回はロータリーソングを考えます。

ロータリーソングを歌う習慣はロータリーの草創期に始まりました。これを始めた人はハリー・ラグルスという人です。これがロータリーソングの原点です。これを知っている人は少なくないでしょう。

しかし、これを知っているだけではいけません。何故これが始まったかを考える事が大事です。では何故？それは、その当時の何らかの必要に応じたためです。何らかの必要とはどんな必要か？それを調べれば当時のロータリーの状況が判ります。

### ■その始まりは

ハリー・ラグルスがロータリーソングを始めたのはシカゴクラブでクラブ内の雰囲気非常に険悪になった時でした。クラブ内が会話もなく静寂になった時ハリーが前に出て「さぁみんな、歌でも歌おうじゃないか」と言って自分がリーダーになって皆と一緒に歌を歌ったのがロータリーソングの始まりだと言われています。これは親睦委員長のウィリアム・ネフと相談の上とも言います。親睦委員会の面目躍如です。勿論、その時は決まったロータリーソングなどと言うものではありませんでした。

### ■過去に感謝

ロータリーは1905年に誕生して以来、決して平坦な道を歩んで来たものではありません。葛藤、論争、幾度かの危機がありました。大分裂さえありました。それらの危機を乗り越える為に軌道修正し、新しい概念を盛り込み、解決して生き延びて来ました。その度にロータリーは広くなり、大きくなり、これの繰り返しで今に至っているのです。こういう事を考える事が大事なんです。今のロータリーを享受できる我々は過去の人達の真剣な努力の跡に感謝すべきではありませんか？

### ■外国のロータリーソング

ロータリーソングは日本では30曲以上あります。

普段歌うのはそのうちの数曲です。世界中には140曲以上がRIに登録されていると言います。日本では皆が直立不動で開会のセレモニーの一環として、儀式のように歌っています。では外国ではどうでしょうか？私が出席した事がある外国のクラブでは全く違います。毎週輪番で会員が前に出て「今日はこの歌を歌おう」と、その日の歌を紹介し、誰でも知っている流行り歌やオールディーズの歌です。皆が楽しそうに歌って開会に当たって会の雰囲気や和らげます。これが本来のロータリーソングだと思います。

### ■惰性で歌っていませんか？

毎回の例会の開会セレモニーの一環として、殆ど惰性でロータリーソングを歌っている人が多いのではありませんか？その発祥を思い、歌詞を味わい、深く考えたことがありますか？物事にはその発祥となった原因理由があり、それが一定の効果をもたらしたから現代まで続いています。その意味合いを考える事が大事です。これが伝統、慣例になった瞬間に墮落します。そして、現在では理不尽、不要であるのに惰性で続いた結果、止めるに止められなくなったものがどんなに多い事か。

### ■昔の人間模様

ところでロータリーソングを始めたハリー・ラグルスはロータリー5番目の会員と言われる人です。1905年3月9日の第2回目の会合から出席した人で、ロータリーの色々な事に大変貢献しました。その彼が入会の数年後には意見の違いからポール・ハリスとの仲が険悪になり、以後は終生ポール・ハリスと口をきかなかったという事です。シカゴクラブの雰囲気が険悪になった理由の延長です。それはどんな事でしょうか？これはロータリーの理念形成の歴史の中でも重要な部分です。

こういう事の理由を考える事がロータリーの理解を助けることになるでしょう。是非ロータリーの歴史を調べてみて下さい。



## TRF (The Rotary Foundation) の指針

ロータリー財団委員会  
委員長 宇佐見 透  
(千葉幕張RC)

去る8月8日、地区内84クラブの財団委員長の皆様にお集まり頂き地区財団セミナーを開催致しました。今年度より強化月間が大きく変わりましたが、財団月間は変わりません。なぜ11月に財団月間が設けられているか？それはこの時期、次年度の役員候補の方々にMOU(覚書)など、次年度のクラブ計画についてご理解を頂く為と今年度の年次寄付の目標達成に向け進捗状況の確認をお願いする意味からです。

ロータリー財団は1917年アーチC. クランフが「全世界的規模で慈善・教育・その他社会奉仕の分野でより良きことをするための基金を作ろう」と提案し、まもなく第2世紀目を迎えます。

2013年より“フューチャービジョン (Future Vision) 「未来の夢計画」」がスタートし2年が経過しました。複雑で解り難くなっていたプログラムを廃止し、時代に合った明快な財団へと生まれ変わりました。プログラムは①地区補助金プログラム、②グローバル補助金プログラム、③平和フェロープログラム、④ポリオプラスプログラムの4つに大別されました。皆様からの寄付金は、シェアシステムによって3年後再び地区へ50%が戻されDDF (地区活動資金) として、皆様のプロジェクト事業に提供されます。

残り50%もWF (国際活動資金) としてグローバル事業やポリオプラス事業、ロータリー平和センター事業など世界規模のプロジェクトに使用されます。昨年度、地区はDLP (District Leadership Plan) に基づいて、奉仕プロジェクト委員会、広報委員会、増強委員会の三委員会が互いに連携し合い三位一体で財団委員会とコラボレーションを組み地区活性化に繋がるべく組織改編されました。今年度からは奉仕プロジェクト委員会の方々にも審査に参加頂き、財団委員会はシェアシステムの周知など、年次寄

付の充実に努め、皆様の要請に応えられる資金管理を目指す事になります。各クラブで計画立案された社会奉仕事業や国際奉仕事業は、内容や費用対効果など考慮し公平の原則に基づいて配分されます。本日、参加頂いた84クラブの財団委員長の皆様はクラブに戻られ、奉仕プロジェクト委員会、社会奉仕委員会、国際奉仕委員会の方々とぜひ地区活動資金 (DDF) を利用したプロジェクトの立案をご検討下さい。

当地区は一昨年まで年次寄付に対しクラブ方針に温度差があり寄付0クラブが存在しましたが、昨年度より全てのクラブが年次寄付にご協力を頂いております。寄付行為は強制されるべきものではありませんが地区補助金はこの年次寄付が元です。毎年6月の年度末にまとめてお振り込みされるクラブも見受けられますが、今年度からは必ず前後期に分けて御寄付頂けるようお願い申し上げます。今年度、当地区の寄付目標はお一人130ドルです。皆さまから寄せられる年次寄付によって地区活動資金は大きく変化します。地区会員皆様のご理解を重ねてお願い申し上げます。

9月にナイジェリアでポリオ感染者の無発症期間が1年を経過しポリオ撲滅が宣言されました。

アフリカ大陸から野生ポリオウィルスは完全排除され、残るは中東アフガニスタンとパキスタン2ヶ国だけになりました。いずれも紛争地域のため医師団派遣も極めて厳しい状況です。しかし1979年、人類が生誕以来苦しめられてきたポリオウィルスの撲滅を目指しRI 75周年事業として私達ロータリアンは果敢に挑み続けてきました。その戦いもカウントダウン、あと一步のところまでできました。完全撲滅を達成する日まで、ロータリーの理念に共感し財団活動を支援下さる皆様に心より感謝申し上げます。



## やさしい「ロータリー平和フェロシップ」

ロータリー平和センター

ホストエリア コーディネーター補佐 山崎 敬生  
(市川RC)

カコ様（佳子内親王）がご入学された国際キリスト教大学（ICU）にロータリー平和センターと呼ばれる組織が13年前から活動していることを皆様ご存知でしょうか。「平和と紛争の分野における国際問題研究のためのロータリーセンター」略して「ロータリー平和センター」です。平和教育の拠点として国際キリスト教大学（ICU）に開設され、毎年、世界平和に立ち向う優れた活動家を世界に送り出しております。

このプログラムはポール・ハリス没後50周年を記念し2002年度よりスタートしましたが、クラブ会員の皆様には余り周知されておらないことから、今月財団月間に合わせ簡略そして平易に書かせて頂きました。まずはプログラムの仕組みについて説明します。

米ソによる冷戦が終わりを告げると世界は逆に混沌となり、民族や宗教政争に因る、内戦、内乱、テロが絶え間なく続き、一般市民を巻き込む悲惨な状況が生まれてしまいました。

この様な世界情勢の変化を受け、「世界平和」を願うロータリーが世に出したプログラムが「ロータリー平和フェロシップ」プロジェクトです。

紛争地域で活動するNGOや国際機関で、人材、環境、救援等各分野で、平和活動に従事する方々に、より強いリーダーシップを発揮してもらおうと学問的かつ実践的な研修を学ばせる場がロータリー平和センターです。世界中から、平和学に優れた6大学を指定しRI本部にて毎年50名のフェローを選抜し、各大学センターで2年間の修士課程を行います。

日本	国際キリスト教大学（ICU）
アメリカ（2校）	デューク大学/ノースカロライナ大学
イギリス	ブラッドフォード大学
スウェーデン	ウプサラ大学
オーストラリア	クイーンズランド大学

（尚、3ヶ月学ぶ専門コースにタイのチュラロンコン大学があります）

応募者は世界中から毎年300名以上にも及びますが、選考は非常に厳しく、職歴、学歴、語学力、そして何より平和への強い熱意が問われます。年齢制限もありませんので、ICUに入学した合格者も20代

～40代、中には弁護士、新聞記者、カメラマン等さまざまです。

合格したフェローが大変に恵まれているのは2年間の平和研究の費用（渡航費、学費、生活費、家賃、海外研究費）など全ての一切をロータリーから奨学金として支給される点と大学周辺の地区でのロータリアンの支援を受けられることです。奨学金の額はICUのケースでは1人当たり2年間で75,000ドルになります。その資金源は、世界の各地区からの財団活動資金の寄贈と個人の大口寄付を、基金として積み上げ、その運用資金及び一部の寄付金で賄われています。当地区も初年度より毎年25,000ドルを寄贈していますが、このお金は皆様からの寄付に他なりません。日本では現在13期生8名と14期生10名が在籍し、専任教授の下で平和研究に没頭しており、当地区を含む首都圏近隣の6地区でサポートしています。当地区からは地区財団委員会の青木忠茂（船橋RC）小委員長が中心となりホストエリア連絡協議会委員としてカウンセラーの選出、オリエンテーション、日本文化交流、など様々な支援活動をしています。日本という国家は紛争に縁遠いせいから応募者が少なく2002年からの14年間で全国での合格者は30名程に過ぎません。昨年度、当地区から待望の、古井丸拓也君がホストエリアからの推薦で見事に合格し、現在ウプサラ大学に留学中です。優秀で先見性に富み防大から自衛隊キャリアながら平和活動に転身した異色の若者です。長年ホスト地区としてサポートを続けた当地区から2人目の合格者ですから世界の平和に寄与できる一人となってくれることを期待して止みません。

現在、ロータリー平和センターから巣立った平和フェローは専門コースを含めると900人以上となり、世界中のNGO、国連機関、政府、軍事等で活躍しております。

プログラムの成果は目に見えぬ小さな積み重ねで、平和への歩みは遅々たるものかも知れませんが、ロータリーが育てる平和フェローに未来の夢を託してまいりましょう。



## ロータリー財団委員会活動について

ロータリー財団委員会  
副委員長 平野 弘和  
(木更津RC)

皆さんのクラブのロータリー財団委員会は、財団月間に因んだ卓話や寄付金募集に係る活動を主として担っていただいているのではないのでしょうか。地区ロータリー財団委員会は、そうした活動を推進いただけるようにセミナーを開催し、ロータリー財団の補助金制度について詳しく説明する機会を設けています。また、補助金制度を活用して地区内クラブの皆さんが人道支援プロジェクト、地域の奉仕活動に取り組んでいただけるように推奨しています。主なセミナーとして、ロータリー財団セミナー（8月開催）、補助金管理セミナー（2月開催）、次年度会長研修会（PETS）、地区研修協議会（4月開催）があります。この中で当該年度に関係するものは、8月開催のロータリー財団セミナーだけです。それ以外のセミナーは、次年度に向けてのものになっています。地区の他委員会と比べると、半年早く進行しています。それはなぜでしょうか。国際ロータリー財団の補助金申請手続きに深く関係しています。ロータリー財団の主な補助金として地区補助金とグローバル補助金があります。地区補助金は地区ロータリー財団委員会に裁量権がありますが、グローバル補助金は地区ロータリー財団に裁量権がなく、あくまでも国際ロータリー財団に裁量権があります。また、地区補助金は国際ロータリー財団に一括申請することになっています。次年度の奉仕プロジェクトに間に合わせるためには、5月初めに国際ロータリー財団に申請する必要があります。したがって、それに向けての手续等は、ガバナーエレクト研修会（国際協議会）の終了を待って行わなければなりません。

ロータリー財団に係る変更等が国際協議会で発表されることがあるからです。また、グローバル補助金は年度内に随時申請となっていますが、グローバル補助金を活用する奨学生は欧米の新学期開始（9月）にあわせて渡航させる必要がありますから、申請もそれにあわせて半年くらい前から始めないと間に合いません。地区補助金を活用した奨学生も同様に新学期に間に合わせるためには5月上旬に一括申請を行わなければなりません。こうした補助金申請手続きがあるために地区ロータリー財団委員会は、当該年度の活動と併せて次年度の活動を行うこととなります。

今年度から地区内でロータリー財団委員会は奉仕活動プロジェクト委員会と連携を強化し、奉仕プロジェクトの内容については奉仕プロジェクト委員会で精査し、地区ロータリー財団委員会は、その内容が補助金制度に適合しているか審査することになりました。また、ロータリー財団委員会本来の役割、活動資金推進・管理を充実させるべく委員会で検討を重ねています。年会費は、主として国際ロータリー、地区、分区、クラブを運営するための費用です。ロータリーに関する寄付金は、他の寄付金と異なり、あくまでも奉仕活動を目的とした我々ロータリー活動資金を確保するための寄付です。会員の皆様のご理解とご協力を改めてお願い申し上げます。



# ロータリアンとしてのプライドを取り戻し 3000名会勢に向けて団結しよう

会員増強・退会防止委員会  
委員長 北原 俊彦  
(千葉南RC)

私達は会員としての自覚をどれ程持ち合わせているのだろうか。

2790地区は今から10年ほど前には3000名を超える会勢を誇っていたと記憶にはある。2014年12月末では2780名である。私が入会した昭和63年頃は千葉南ロータリークラブへの入会はかなり厳しい雰囲気を感じられた。勿論私個人はロータリークラブとは一体どんな活動をしている団体なのかはよく知らなかった。お世話になった先輩に勧められてどちらかと言うと仕方なく入会したのである。100名にもあろうとする会勢の千葉南ロータリークラブにはかなりの千葉経済界では知られた有名人が多数見受けられた。先輩からは委員会の所属や委員長の指名などは断らずに「ハイ」と言いなさいと諭された。仕方ないので懸命にロータリーとは何なのか、そしてこの委員会は何をするのかを勉強した。そして先輩達には入会出来たことはその職業人として認められたステータスであると教えられた。私にはすぐにはその様な感覚には成り切ることは無かった。だが例会に出席し新しい友人達が出来てくると今までに無い新鮮な世界が広がってきた。仕事でも又趣味の世界でも今までに無かった人生観が広がって行くのが分かり例会への出席が楽しみになっていった。個人のメリットだけの追求ではなく、各種の行事に参加することによって、ロータリーを深く知るようになり、メリットも、仕事のつながり、趣味の世界も奥の深さを知ることになる。求めなくとも私のメリットは向こうからやってきた。自然に結びつきが深まって行くのである。

如何にしたら全会員参加の増強運動が出来るのか。

例会に参加する。あるいは会のイベントに参加す

る事によって、会員同士の友情が深まって行く。しかし深まる前に例会、各種イベントに参加せず、ロータリークラブの本質を知ることが出来ず、そして会員同士の友情も芽生えず退会してしまう。残念でならない。それぞれのクラブで多くの会員が各種行事に積極的に参加していけば、新入会員に語りかける事が増えていき、友情も芽生え例会に出席し話し合うだけでも楽しくなる。ベテランと言われる会員に強くお願いしたいことは、長年クラブに在籍して各種委員会を経験し、会長、幹事も経験しているベテラン会員がもう自分の時代ではないなどと言わずに、むしろ積極的に若い会員をリードして欲しいものである。ベテランが発言し、積極的にロータリーとは是だと経験を伝えていくことは先輩会員の責任でもある。同好会を創ってもいつの間にか何もしない同好会になっている。経験豊富な先輩会員が動けば会員は必ず学んで行くに違いない。ロータリアンは皆それぞれの部門で優秀な人達である。友情が深まれば退会は防止出来る。そして入会希望者の情報も得られるに違いない。ベテラン会員から新会員まで全員が参加した友情作りが会員増強に結びつくものと確信する。





## 「クラブ米山委員長セミナー報告」

米山記念奨学委員会  
委員長 堀口 路加  
(成田RC)

「米山記念奨学事業の現状と米山学友の可能性」をテーマとして、去る8月23日(日)成田ビューホテルを会場にクラブ米山委員長セミナーを開催させていただきました。当日は67クラブから73人の委員長・関係者、ご来賓、米山学友会役員、地区役員等を合わせ94人のご出席をいただきました。ありがとうございました。

ご承知の通り、米山奨学生に期待されることは、「将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する」ことです。しかし、将来とはいつなのか、母国に帰ることが条件なのか、又どのような立場で、何をすることが架け橋になるのかは母国の政情、経済状況などにもよりますし、奨学生が抱えている夢や専門分野によっても異なります。一方でロータリアンである私たちがイメージしていることも様々ですし、漠然としていることも否めません。そのようなことから、セミナーには、米山学友が中心となっている東京米山友愛ロータリークラブ、東京米山友愛ロータリーEクラブ2750の立ち上げに関わり、自ら米山ファンを自称する関博子特別代表をお招きしました。あえて日本に残って活躍中の米山学友の様子や世界に巣立った米山学友がEクラブによって結びついている様子をご紹介いただきながら、「架け橋」の意味と、米山学友の可能性について共に思いを深めたいと考えたわけです。

地区委員長の立場からは委員会の活動状況について紹介させていただきました。地区では、すでに地区内指定校の選定が終了し、各大学を通して10月15日までに次年度奨学生希望者が応募してまいりました。次年度奨学生割り当て数は2名増加し26名になります。この26名の選考には、面接と作文を課しますが、中国、韓国に偏った選考が行われているのではないかと批判を念頭に、以下の8点を地区独自の選考の目安とすることにしました。

① 日本語で意思疎通ができる学生および努力が認められる学生(協調性・コミュニケーション力を重視します)。面接は日本語のみで行います。

- ② 他の奨学金と異なり、奨学期間中は担当のロータリークラブの活動に積極的に参加していただく旨を本人および担当教授に理解いただき、月一回は世話クラブとなるロータリークラブの例会に参加する必要があるため、それが可能な方を推薦願います。
- ③ 奨学期間はもちろん、奨学期間終了後もロータリー活動に関心を持ち積極的に参加するとともに、将来は母国と日本の親善を深めようとする使命感があること。
- ④ できる限り多くの国からの奨学生を採用するために、採用学生の1カ国の国籍割合を30%以内としていますので、学内選考において国籍が偏ると不利になります。
- ⑤ 複数の推薦者枠がある大学は1カ国の国籍割合が50%を超えないようにしてください。
- ⑥ 6ヶ月の奨学期間はロータリーと接する機会が短すぎ、米山記念奨学会の目的にかなわないので、原則採用しません。
- ⑦ できる限り4月に最終学年在籍者を優先し、複数の推薦者枠がある大学は学部生の割合を50%以内としてください。
- ⑧ 奨学期間2年の奨学生は全体の3割程度としています。

その他、地区委員会では、6月と7月に奨学生の自覚と意識を高めるため、ロータリー活動や米山記念奨学金制度に関する研修を行いました。「国際親善」「国際平和」「ロータリーファミリー」への思いと実感が深まり、奨学期間後の世話クラブ・カウンセラー・学友会との継続的関わりにつながることを願っています。毎年行っている奨学生の卓話訪問も、奨学生自身の意識と自覚を高める絶好の機会となります。世話クラブでの卓話の機会を設けていただくのはもちろんのこと、今年度奨学生と直接触れ合う機会のない60クラブには、是非、米山奨学生の卓話の機会をお作りいただきたいと思います。引き続きどうぞよろしく願いいたします。

# 2015-16年度地区大会記念ゴルフ大会報告

2015年10月5日(月)  
レイクウッド総成カントリークラブ

実行委員長 名取 始  
(千葉RC)

## 『ロータリー希望の風』に100万円を寄付

当日は天候に恵まれ、暑くもなく寒くもなく絶好の条件のもとで182名のご参加をいただき、楽しく地区大会記念ゴルフ大会を終えることができました。今回も「ロータリー希望の風奨学金」にチャリティとして100万円の寄付ができることになりました。これもご参加頂きました皆様方のご厚情とご支援の賜物と心より感謝申し上げます。なお、早朝よりお手伝い頂きました地区幹事団、地区フェロシップ委員会、成田コスモポリタンロータリークラブの皆様にも心より御礼申し上げます。

本当にありがとうございました。

### 成績発表

新ペリア PAR+3 HDCP上限36

参加者：182名

	一般の部	グロス/ ネット
優勝	郭 福 男(千葉緑)	81/67.8
準優勝	篠田 美幸(市原)	100/70.0
3 位	新倉 正明(流山中央)	75/70.2

	シニアの部 (60歳以上)	グロス/ ネット
	郭 福 男(千葉緑)	68歳 81/67.8
	西村 國彦(茂原)	68歳 77/71.0
	浅野 正敏(八千代)	70歳 84/72.0

	女子の部	グロス/ ネット
優勝	山内 尚美(柏)	100/77.2
準優勝	小高由加里(鴨川)	98/77.6
3 位	日野久美子(船橋みなど)	106/78.4

団体戦	選手	グロス合計
習志野中央	三橋好文/池田博/ 小笠原大介	239
松戸東	上路三喜男/高橋直人/ 石井定明	243
成田コスモポリタン	藤崎祥弘/滝澤政樹/ 長谷川浩史	252

ガバナー賞 (ガバナー誕生日)	19位	皆川萬壽朗 (鎌ヶ谷)
大会委員長賞 (名取委員長年齢)	82位	杉木 禱夫 (茂原)
ホストクラブ会長賞 (千葉RC65周年)	65位	宮内 龍雄 (銚子)
ホストクラブ賞 (地区大会開催日)	27位	飯高喜代志 (千葉西)
ホストクラブ賞 (千葉RC現会員数)	71位	岡田 勝利 (千葉南)



レイクウッド総成CC



優勝、準優勝



女子の部優勝



梶原地区幹事長



櫻木ガバナーとスタートホール記念撮影



カートに乗る青木GE



始平堂前地区幹事長によるチャリティ



パーティの様子



プレイ後の実行委員会集合



## ガバナーノミニー就任にあたって

2015-16年度第2790地区

ガバナーノミニー 寺嶋 哲生  
(柏RC)

この度、ガバナーノミニーを仰せつかりました柏RCの寺嶋と申します。

私は只今56歳でありますので、平均的なガバナーノミニーの就任年齢からすれば、かなりの若輩でありましょう。

のみならず、平成元年に柏RCに入会して以来一度も地区委員を務めた事が無く、地区の活動やガバナーの責務などは全く承知しておりません。

只今は、櫻木ガバナーのスケジュール表を拝見し、あるいはご挨拶を拝聴しては、改めて事の大きさに気付き始めた処ではございませんか。

生来の勉強嫌いでありますので、これまでは「直感的に精神を理解する事が大切」などと言い訳をしつつ漫然とロータリー活動に関わって参りましたが、そろそろ斯様な言い訳が通用するはずもなく、まずは勉強させていただく処から始める所存です。

元々我儘な性格ですので、他人に強要されることは嫌いです。

取り柄と言え、他人に強要する事が更に嫌いな事でございますか。

まずは、個があって組織がある。

RCなればこそ、会員の一人として在籍させて頂ける事に、感謝しております。

座右の銘なども考えた事はありませんが、強いて申せば「和而不同」と答える事にしております。

和を以て貴しとなす日本の国民性は、世界が学ぶべき美德であると心得ます。

しかし、和する事と同ずることは、必ず相同である必要はない。

かつての幕藩体制下では藩毎に異なる価値観が併存し、その多様性が維新の原動力となったやに聞きかじった事があります。

和したからと言って無条件で同ずる必要はなく、同じられない事が和せない理由になるはずもない。

組織の論理が個に優先する、昨今の疲弊した組織に見受けられがちな没个性的多様性の喪失は、ロータリークラブがアンカーにならねばならない様にも感じております。

さて、私がガバナーを仰せつかる2年後は、日本経済が今より向上している蓋然性は皆無でありましょう。

経済成長により基礎的財政収支が均衡する可能性は既に無く、緊縮は恐慌すら起こしかねない危険を孕む。

消去法により選ばれる金融抑圧的政策は、名目GDPの維持を可能とするも、実質が伴わなければ貧困化とほぼ同義である。

とすれば、職業奉仕と称する先駆的かつ崇高な理念を導いたロータリーが、更にその存在意義を増す時代となったと言うべきでありましょう。

更に、理念の実現の為の手段は、簡易であるほうが理に叶う。

同じ結果を導くならば労は少なく、同じ労力を傾けるならより充実した結果を得るべきである。

衣食足りずして礼節を欠く世を望む人は居ないならば、まずは衣食を足らしめる事に傾注し、その目的を達する為に、組織運営の為の非合理は極力排除する。

つまりは、これまで先輩方が営々と築かれてきた伝統を踏襲する事以外に私の任務は無い。

今は、そのように考えている処です。

今後とも、皆様のご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。

## 草創期にみる熱き日本のロータリアン

ロータリー理念研究委員会  
海寶 勘一  
(千葉西RC)

ロータリーの理念を学ぶほどに、時々の歴史背景が大きな意味合いをもち、理解できるための心強い裏付けとなってくれます。1920(大正9)年に東京クラブが誕生した時、日本の創始者である米山梅吉翁や福島喜三次氏の功績はあらゆる場面で知る機会があります。草創期に尽力された多くの方々にも目を向け、見識を深めることの価値は大きいものがあります。米山記念奨学の基礎を構築した古澤丈作氏の活躍も偉大であり尊敬できます。1928年(昭和3)年に設立の大連クラブ会員で日清製油大連支店長であった古澤氏は、英文で書かれた「職業倫理訓」11条の奥義を会得しつつも、まったく純粋な日本語に書き起した「大連ロータリー倶楽部申し合せ」という宣言文5項を創作しました。当時第70地区(初代ガバナーは米山梅吉翁)第3代村田省三ガバナーが宣言文をガバナー月信に掲載してから、日本のロータリアンに広く知られるようになりました。弧高に学ぶ貪欲さからロータリーの本髄を習得されたようで、当時の純粋さと熱き情熱が宣言文から伝わってきます。この宣言文は、職業人の倫理訓を踏まえて、ロータリーの精神を表現した信条だと評価することができ、自己を律する宣言文に米山翁も絶賛しロータリアンの鏡だと古澤氏を讃えました。第1項は、職業奉仕の本質を明快に表現し、第2項でシェルドンの提言を説明し、第3項は職業人の精神をより追求し、第4項はロータリークラブの本質を明言し、第5項は国際奉仕の理念の宣言と寛容の精神を説き、それぞれに格式高く丁寧に倶楽部の申し合わせ事項として明記されました。当時の日本人の崇高な思想と貪欲な学びの一面を垣間見ることができます。1936(昭和11)年の地区大会で神戸RCの直木太一郎氏によって、第70地区の綱領にしようと提案がされた時には賛否両論が侃々諤々となり、米山梅吉翁の苦渋の判断で実現には至りませんでした。当時のロータリアンが良質な職業人としての誇りを自負し、お互いに切磋琢磨し合って自己研鑽の極限を求めている実直な姿に深く敬服させられます。戦時中のロータリー活動は軍部によっての厳しい弾圧が強くなり、クラブ解散の憂き目にあうのですが、それでも日本各地の良質な経営陣であるロータリアンを矜持

して、クラブ例会の開催曜日を冠した集会名に変えて秘かに開催していました。各自が個人倫理の研鑽は質が高く、黙々と集会が継続されていた執念には感服させられます。終戦後に国際ロータリー復帰運動が盛んになりますが、東京水曜会の柏原孫左衛門氏が日本各地で集会を引き継いできたクラブを訪問し、国際ロータリー離脱後の活動を愚直なほどに実態を詳細に調べ歩きました。当時は全国への夜汽車の旅は劣悪そのものでしたが、半数以上のクラブがロータリーの伝統を継承している実態が判明でき、国際ロータリー復帰への大きな要因になりました。この柏原氏の献身的な行動と男気を高く評価する文面を目にした時、千葉クラブ創立時の特別代表を務められた親近感が湧き起こり感激深く読むことができました。古澤丈作氏は転勤で東京クラブに移籍したのですが、入会経緯は親炙する米山翁からの誘いに因るものであり、その感謝を込めた偉業としては、山翁の威徳を偲んだ米山基金を創設し基金の拡充に奔走されました。米山奨学基金という東京クラブの事業が、第60と61地区共同事業として支持決議がなされたのは1956年の両地区の地区大会においてでした。米山梅吉翁や古澤丈作氏の基本思想は、人と人との信頼関係を優先し職業人の大切な事業発展に結びつけていくことを示唆し、資質高いクラブ会員を育成するという命題を真剣に実践されたことです。改めて草創期のロータリアンの情熱と偉業や人となりに感服し、その精神を会得する必要性を感じております。2011年に職業宣言は行動規範と改められましたが、今こそロータリアンとしての高潔性と高い倫理基準を修得する時です。崇高な人間性を尊重し、尊敬しあう善き職業人の集まりであればこそ、例会では純粋な熱き学びあいを心がけたいものです。

参考資料 (小堀憲助著「ロータリー・クラブ」 佐古亮尊著「ロータリーの森を歩く」 神崎正陳氏「クラブ卓話」)

ロータリー理念研究委員会  
海寶勘一(千葉西)、平山勝已(千葉若潮)、  
大内 啓(柏南)、島 正彦(館山)、松田泰長(成田)

RI Zone1 RC 代行(ARC) 酒井正人

国際ロータリーのホームページ rotary.org から会員増強のリソースとして世界各地の2015-16年度地域別会員増強計画概要と実行計画がダウンロードして閲覧できます。一度、比較参照して見るのも良いと思います。

日本（第1・2・3ゾーン）の計画の概要と実行計画は現地区ガバナー（DGE 時）に対するアンケートの結果を基に指標が組み立てられています。紙面の関係で主なものを下に一覧として掲載してみましたので、詳しくは Website で確認をしてください。計画の実施には DG、DGE、地区会員増強委員会とクラブが協力して進めていただきたいと思います。また地区には各担当コーディネーターがお声をかけていただければ出向いて協力をしたいと思います。

<p>クラブの強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラブ支援のための研修を1・2・3ゾーン合同で行う</li> <li>・理事他役員は地区に赴きクラブ会員の基盤向上に務める</li> <li>・30%のクラブがロータリークラブ・セントラルで最小15の目標を設定し、達成状況を記録する</li> <li>・30%のクラブがウエブサイト、ソーシャルメディア、広報を更新し、もっと生き生きしたものにする</li> <li>・30%のクラブが「クラブ評価」を実施し、多年度にわたる会員増強戦略を立てる</li> </ul>
<p>入会への 関心の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地区で少なくとも新しいクラブを1クラブ設立する</li> <li>・男女比を縮小するために女性会員を2%増やす</li> <li>・年齢層を広げるため40歳未満の会員を少なくとも2%増やす</li> <li>・奉仕プロジェクト、ネットワークづくりのイベント、募金活動など、一般の人が共に参加でき若い職業人の関心を引くような大規模なプロジェクトや行事を主催する</li> </ul>
<p>会員の 積極参加</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新会員の推薦及び会員維持率を少なくとも1%増やす</li> <li>・各クラブで会員の50%が My ROTERY に登録するよう奨励する</li> <li>・クラブとロータリアンが一般の人にロータリーを伝えるためのロータリーのストーリーを作成するのを援助する</li> </ul>

以上

## 文庫通信(337号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### 地区大会記念講演 他

- ◎「中国の大問題と日本の将来」 丹羽宇一郎 2015 10p (D.2760地区大会記録誌)
- ◎「和魂和才・すこやかに生きる漢方の知恵」 寺澤捷年 2015 11p (D.2690地区大会記念誌)
- ◎「21世紀に求められるリーダーとは」 葛西敬之 2015 9p (D.2630地区大会記録誌)
- ◎「目標達成のセルフマネジメント イチロー、田中将大が実践する自分力の育て方」 奥村孝治 2015 15p (D.2550地区大会記念誌)
- ◎「環境革命の時代に神奈川を考える」 涌井雅之 2015 13p (D.2590地区大会の記録)
- ◎「シェルドンに学ぶロータリーの活性化」 小船井修一 2015 9p (D.2630地区大会記録誌)
- ◎「ロータリーの歴史とその心」 三木 明 2015 10p (D.2840地区研修・協議会報告書)
- ◎「里はまだ夜深しー江川英龍」 橋本敬之 2015 4p (米山梅吉記念館館報)
- ◎「『運命の一日』東郷平八郎の決断(前後編)」 岡村 健 2014 9p(福岡南RC月報)

[上記申込先：ロータリー文庫]

### ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506  
<http://www.rotary-bunko.gr.jp> 開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

## (公財)ロータリー米山記念奨学会ニュース (ハイライトよねやま187号)

### ～今月のトピックス～

- ・寄付金速報 — 米山月間へのご協力をお願いします —
- ・日韓親善会議で国際大会の米山イベントをPR
- ・10月は米山月間です！
- ・地域のお年寄りと奨学生が敬老交流会 — 第2770地区 —
- ・地区を越え奨学生らが日本の高校生と国際交流

### 【お知らせ】

2015年度 海外米山学友会（韓国／中国／台湾）総会のご案内

トピックス詳細につきましては、下記アドレスにてご覧ください。  
[http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight187\\_pdf.pdf](http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight187_pdf.pdf)

### 《今月のピックアップ記事》

#### — 米山月間へのご協力をお願いします —

9月までの寄付金は前年同期と比べて2.3%減（普通寄付金1.8%増、特別寄付金6.9%減）、約880万円の減少となりました。昨年度は大口寄付があったため、前年同期比としては大幅減となりましたが、直近10年間の累計額では3番目に高い数字です。

今月は米山月間です。これからも引き続き、ロータリアンの皆様からご支援を賜りますよう、ご協力をよろしく申し上げます。

#### ★ さまざまな寄付のカタチ ★

10月に入り、第2750地区の会員の方から多額のご寄付をいただきました。この方は、数年前から当事業に関わるようになって、「はじめて米山記念奨学事業の重要性を実感した」と話します。「今は思うように活動できないため、寄付という形で貢献したい」と、今回、3,000万円ものご寄付をいただきました。心より御礼申し上げます。

**寄付者紹介 (敬称略)**

**ロータリー財団寄付 メジャードナー**



相澤 友夫  
(船橋東RC)

(ポール・ハリス・フェロー)



瀧 照正  
(船橋東RC)



渡辺 孝文  
(成田空港南RC)

**恒久基金 (ベネファクター)**



斉藤 英明  
(船橋東RC)  
1 回目

**年次寄付 (マルチプル・ポール・ハリス・フェロー)**



鈴木 桂三  
(柏西RC)  
10回目



大原 俊弘  
(船橋東RC)  
7 回目



富 一美  
(成田空港南RC)  
5 回目



織戸 豊  
(船橋東RC)  
4 回目



山崎 新一  
(船橋東RC)  
3 回目



花澤 昇一  
(成田空港南RC)  
1 回目

**米山功労者**



森島 庸吉  
(船橋西RC)  
56回目



相澤 友夫  
(船橋東RC)  
43回目



鈴木 秀承  
(鎌ヶ谷RC)  
14回目



関口 宏  
(松戸西RC)  
11回目



日暮 俊久  
(成田RC)  
10回目



藤井 毅  
(佐倉RC)  
10回目



小川 賢  
(成田RC)  
9 回目



大原 俊弘  
(船橋東RC)  
8 回目



青柳 誠  
(成田空港南RC)  
6 回目



榊 隆夫  
(柏西RC)  
6 回目



城山 忠人  
(船橋西RC)  
6 回目



藤井 仁毅  
(船橋東RC)  
5 回目



遠田 毅  
(船橋東RC)  
5 回目



吉田 広行  
(千葉幕張RC)  
3 回目



高橋 晋  
(成田RC)  
3 回目



杉浦 昌則  
(松戸西RC)  
3 回目



本宮 昌則  
(成田RC)  
2 回目



鈴木 健吾  
(柏西RC)  
2 回目



吉川 正治  
(千葉幕張RC)  
1 回目



櫻井 好美  
(柏南RC)  
1 回目

**希望の風奨学金**



山口 習明  
(船橋東RC)

月信4号(10月号)に誤記載がございました。深くお詫びを申し上げますと共に、ここに訂正させていただきます。

写真誤掲載 米山功労者 鈴木秀承様(鎌ヶ谷RC) 14回目

**新ロータリアン (敬称略)**



下間 章雄  
(船橋西RC)  
地方銀行  
7月3日入会



杉本 和也  
(四街道RC)  
地方銀行  
7月7日入会



高濱 克行  
(柏東RC)  
設計  
8月27日入会



川口 英明  
(千葉港RC)  
不動産管理  
9月2日入会



小山 勝  
(市川南RC)  
講師  
9月9日入会



白石 廣  
(富津中央RC)  
団体 土地改良区  
9月10日入会



片岡 雄彦  
(新千葉RC)  
税理士  
9月30日入会



早野 友宏  
(千葉南RC)  
日本料理店  
10月2日入会

# R I 第2790地区 (千葉) 2015年9月出席・会員数報告

分区分	クラブ名	出席率 %	例数	会員数				
				7/1	女	当月	女	増減
第1分区分	市川	100.00	4	39	0	40	0	1
	市川東	100.00	4	41	0	42	0	1
	市川南	43.62	4	16	2	17	2	1
	浦安	88.40	4	35	1	35	1	0
	市川シビック	88.80	3	36	0	35	0	△1
	浦安ベイ	62.05	4	16	0	16	0	0
第2分区分	船橋	91.67	4	23	0	27	0	4
	船橋西	87.69	4	41	7	42	7	1
	鎌ヶ谷	88.04	3	29	2	32	2	3
	船橋東	79.47	4	28	1	29	2	1
	船橋南	90.91	4	14	2	15	3	1
	船橋みなと	87.55	4	17	4	19	5	2
第3分区分A	千葉	89.44	3	66	1	71	1	5
	新千葉	80.20	4	50	0	51	0	1
	千葉西	80.97	3	59	4	61	4	2
	千葉中央	72.27	4	37	0	37	0	0
	千葉幕張	72.36	3	35	2	38	2	3
	千葉東	70.21	3	31	3	33	3	2
第3分区分B	千葉若潮	79.47	4	30	1	32	1	2
	千葉南	73.12	3	49	6	50	6	1
	市原	79.14	4	41	2	41	2	0
	千葉港	69.61	4	21	2	24	2	3
	市原中央	80.85	3	47	2	47	2	0
	千葉北	62.50	4	21	1	21	1	0
第4分区分	千葉緑	66.63	4	25	2	25	2	0
	木更津	82.47	4	27	3	30	3	3
	上総	69.11	4	17	0	17	0	0
	富津	76.66	3	13	0	10	0	△3
	富津中央	86.14	4	26	1	28	1	2
	木更津東	90.53	4	42	0	43	0	1
	君津	92.52	3	43	1	47	2	4
	袖ヶ浦	88.41	3	23	3	24	3	1
第5分区分	富津シティ	81.70	4	14	1	16	1	2
	館山	80.66	3	56	3	56	3	0
	鴨川	87.15	4	33	7	34	7	1
	勝浦	94.40	3	33	4	36	4	3
	千倉	67.50	4	10	2	10	2	0
	鋸南	85.70	4	14	1	15	1	1
第6分区分	館山ベイ	72.70	4	20	0	20	0	0
	茂原	91.39	4	64	3	66	3	2
	東金	97.22	4	22	1	22	1	0
	大原	93.33	3	12	1	11	1	△1

分区分	クラブ名	出席率 %	例数	会員数				
				7/1	女	当月	女	増減
第6分区分	大多喜	66.66	4	6	1	6	1	0
	成田空港南	77.71	3	37	0	39	0	2
	茂原東	84.52	4	22	3	22	3	0
	茂原中央	96.67	4	13	2	15	2	2
	大網	70.17	4	29	1	31	1	2
	東金ビュー	78.30	3	20	1	20	1	0
第7分区分	銚子	84.11	4	44	4	44	4	0
	旭	67.68	4	43	2	43	2	0
	八日市場	90.00	4	38	2	38	2	0
第8分区分	銚子東	73.16	4	39	2	37	2	△2
	佐原	81.87	4	47	0	47	0	0
	多古	64.15	4	14	0	15	0	1
第9分区分	小見川	85.87	4	22	0	23	0	1
	佐原香取	83.33	3	25	1	25	1	0
	成田	84.18	4	61	0	62	0	1
	八街	90.04	4	30	1	32	2	2
	印西	85.67	4	23	0	22	0	△1
	白井	62.31	3	23	0	23	0	0
第10分区分	富里	78.10	4	27	0	27	0	0
	成田コスモポリタン	67.89	4	68	0	69	0	1
	柏	82.20	4	51	10	52	10	1
	我孫子	73.95	4	24	1	24	1	0
	柏西	85.31	4	62	5	63	5	1
	柏東	95.68	4	29	3	31	4	2
第11分区分	柏南	69.00	4	33	5	32	5	△1
	習志野	80.23	4	27	1	28	1	1
	八千代	88.75	4	46	0	46	0	0
	佐倉	58.33	4	18	2	21	3	3
	八千代中央	82.30	4	28	1	29	2	1
	四街道	88.14	4	23	2	25	2	2
第12分区分	習志野中央	75.62	4	47	6	50	6	3
	佐倉中央	67.50	4	19	3	20	4	1
	松戸	91.68	4	57	0	59	0	2
	松戸東	94.33	4	46	0	46	0	0
	松戸北	82.52	4	37	0	37	0	0
	松戸中央	85.48	4	39	6	42	7	3
第13分区分	松戸西	83.33	4	30	0	30	0	0
	野田	80.36	2	58	8	58	8	0
	流山	76.56	4	16	4	16	4	0
	野田東	82.03	4	31	0	32	0	1
	流山中央	74.90	4	22	2	22	2	0
	野田セントラル	84.06	4	24	0	24	0	0

**物故会員 (敬称略)**



齊藤美佐男 (千葉RC)  
 逝去日: 2015年7月30日 (享年68歳)  
 入会日: 2004年8月30日

クラブ数 84RC  
 2015年7月1日 地区会員数 2,711人  
 2015年9月末日 地区会員数 2,792人  
 2015年7月1日 地区女性会員数 155人  
 2015年9月末日 地区女性会員数 165人  
 当月平均出席率 81.98%  
 増減 +81  
 女性会員増減 +10

千葉緑RC、柏南RCの7月1日付女性会員数に修正がございました。(総人数に変更はございません)



大野 光三 (印西RC)  
 逝去日: 2015年8月13日 (享年84歳)  
 入会日: 1991年10月30日  
 ロータリー歴  
 1993-1994 雑誌広報委員長 2000-2001 会長  
 1994-1995 プログラム委員長 2001-2002 R財団委員長  
 1996-1997 出席委員長 2015-2016 長期計画委員長



司茂 實 (習志野RC)  
 逝去日: 2015年9月23日 (享年78歳)  
 入会日: 1981年1月11日  
 ロータリー歴  
 2003-2004 クラブ会長

11月のロータリーレート  
120円

## 広報のひろば

みなさんこんにちは♪ 11月になり“広報のひろば”もスタートして5カ月目となりました。みなさんにわかりやすくお伝えすることをモットーとして記事を考えています。ご意見ご感想などございましたらぜひご連絡ください。

### 活動報告1：地区米山奨学会委員会

2015年9月5日（土）東京情報大学にて米山記念奨学会 学友会の“BBQ大会”を行いました。



### 活動報告2：地区インターアクト委員会

8月27日（木）千葉県立茂原樟陽高校にて第49回インターアクト年次大会を行いました。



## おめでとうございます



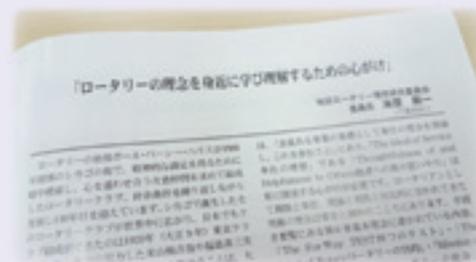
船橋RC 60周年記念式典 2015.09.12（土）

### 幹事長と委員長のつばやき



海寶：今年度新設された、地区ロータリー理念研究委員会も月信の1ページをいただいて記事を掲載しています。みなさんご存知ですか？

梶原：委員のメンバーが交代で記事を掲載していますよね！



大谷：みなさん、ご意見ご感想などございましたらぜひ海寶委員長までドシドシご連絡ください♪

このページは地区IT広報公共イメージ委員会  
で担当しています。何かございましたら気軽  
にご連絡ください♪

090-1453-5825 委員長 大谷京子  
kyoko@ohkei.co.jp